

第 26 回パンシェルジュ検定試験会場における 感染予防対策について

【ウイルス基本対策—受験者への周知】

- ・受験者へのマスク着用義務付け。
- ・受験者への検定当日朝の各自検温要請—および、試験当日に 37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）がある場合の来場自粛。

【ウイルス基本対策—試験会場の衛生環境維持】

- ・運営スタッフのマスク着用義務付け。
- ・運営スタッフ出勤前の検温実施—および、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）の自宅待機指示。
- ・検定会場への消毒液設置および受験者の手指消毒励行。

【密閉対策】

- ・試験時間を含む、各教室出入口や窓の可能な範囲内での開放による、換気の実施。
- ・各試験実施間に、換気時間の設定。
- ・途中退出の承認。（試験開始 30 分後～試験終了 10 分前まで）

【密集対策】

- ・教室の入場時や退場時等に行列が生じる場合、可能な限りの間隔を空けた整列を励行。
- ・座席は可能な限りの間隔を開けて配置。
- ・運営スタッフを、会場の管理・運営に必要最小限度に人数調整。

【密接対策】

- ・試験時間以外にも可能な限り私語を慎むよう告知。
- ・文書配布による案内・試験説明。

なお、本ガイドラインは現段階で得られている知見に基づき作成しており、今後の知見の集積及び地域の感染状況等を踏まえて逐次見直すことがありますので、ご注意ください。

2022 年 9 月
パンシェルジュ検定運営事務局